

自力で無事故 となり近所で助け合い

守山区志段味東学区

震災避難行動マップ

この避難行動マップは、大規模地震が発生した場合を想定して、志段味東学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所や避難経路などについて話し合い、作成したものです。

この震災避難行動マップをもとに、“いざ”という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

地域の避難先の例

非常持出品を持って志段味東小学校、志段味東コミュニティセンター、中志段味保育園、東谷山フルーツパークへ避難しましょう。
(お願い)
自宅の被害が少ない場合は、なるべく自宅で生活しましょう。高齢者や障がいのある方など、移動に時間が掛かったり一人で逃げられなかったりする方は、地域で協力して近くの避難所などへ行けるよう、申し合わせをしておきましょう。



役に立つもの

1. コンビニエンスストアなど



このステッカーの貼ってある店舗は、「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関が不通となったとき、徒歩で帰宅しようとする人々を支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。

2. 公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

3. 災害救援自動販売機



対象となる自動販売機には、停電時でも飲料提供ができることが説明された看板がついています。

気をつけて!

- 1. 空き家**
耐震性が低いと倒壊やすく、無人のため火災延焼の危険あり
- 2. 古いブロック塀・石垣**
大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない。
- 3. 狭い道**
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり
- 4. 電線**
切れた電線は停電時でも感電の危険があるので、絶対に近づかない

地域防災協力事業所一覧

番号	名称
1	新栄機工株式会社 フォークリフトの貸出、社員の派遣、救助資機材の提供
2	株式会社大鷹製作所 救援物資の一時保管
3	宗教法人天祖光教 一時避難場所、飲料水の提供
4	株式会社名古屋化学工業所 重機、運搬車両、飲料水の提供
5	宗教法人天理教 浪一分教会 一時避難場所の提供

指定緊急避難場所

- 洪水・内水氾濫、崖崩れ、大規模な火事などの、**目前に迫った危険から身を守るための場所**です。
- 避難勧告が発令されるなどの緊急時に、**自宅では生命の危険がある場合には、最も近い指定緊急避難場所に行くように**しましょう。

施設名	収容人数	洪水・内水氾濫	崖崩れ・土砂災害	地震の揺れ	大規模な火事
志段味東小学校	619	○	○	○*	×
志段味東コミュニティセンター	58	2階以上	○	×	×
中志段味保育園	57	○	○	×	×
東谷山フルーツパーク	215	○	○	×	×

※学校における「地震の揺れ」についての指定緊急避難場所は、グラウンドです。

指定避難所

- ・家屋倒壊などにより自宅にすむことが出来なくなった方が、**一定期間、避難生活を送るための施設**です。
- 【重要】指定避難所での避難生活は、最低限の生活となります。在宅避難ができるよう、屋内の家具の固定と、7日分の食料・水・非常用トイレなどの備蓄をお願いします。

守山区志段味東学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、最初に震度5弱から6弱の揺れが想定されます。

風水害（台風や大雨）の場合、庄内川沿いの地域では河川氾濫による浸水も想定されています。日頃から自宅の浸水想定を確認しておき、災害時に自宅が危険であれば、気象情報や避難情報に注意して早めの避難を心掛けましょう。

避難する場合、野添川やため池などの危険箇所には注意するとともに、液状化現象によって建物が傾いたり、道路の一部が沈んだりする可能性もあるので、安全な経路を確認し避難しましょう。

風水害時における避難情報

警戒レベル	行動を促す情報	市民が取るべき行動
5	災害発生情報	既に災害が発生している状況であり、命を守るために最善の行動をする。
4	避難指示(緊急) 避難勧告	指定緊急避難場所等への速やかな立退き避難 避難場所への避難に限らず、近くの安全な場所や建物内のより安全な部屋への緊急避難
3	避難準備・ 高齢者等避難開始	高齢者等の要配慮者は立退き避難 それ以外の方は避難の準備をし、自発的に避難
2	注意報	避難に備え自らの避難行動を確認
1	早期注意情報	災害への心構えを高める

避難の時の豆知識

非常持ち出し袋と避難する際に持ち出す食料も準備しましょう！

日頃から水や食料を準備しておきましょう。めがね・入れ歯・持病の薬も忘れずに！



避難する時に持っていくもの

- | | | | |
|---|---|--|---|
| ■ 防災用品
☐ 携帯ラジオ
☐ ヘルメット・防災ずきん
☐ 軍手
☐ マスク
■ 貴重品
☐ 現金(小銭も必要)
☐ 預(貯)金通帳の写し
☐ 健康保険証・免許証の写し
☐ カード類
☐ 認印・印鑑など | ■ 照明等
☐ 懐中電灯(電池含む)
☐ マッチ・ライター
■ 医療用品
☐ 三角きん
☐ 包帯・ガーゼ
☐ ばんそうこう
☐ 消毒薬
☐ ウェットティッシュ(ティッシュ)
☐ お薬手帳の写し
☐ 生理用品
☐ 紙おむつ | ■ 便利用品
☐ 筆記用具
☐ 新聞紙
☐ 携帯用トイレ
☐ アルミシート
☐ ゴミ袋
☐ キッチン用ラップ
☐ 使い捨てカイロ
☐ 雨具
☐ 手動携帯電話充電器
☐ ホイッスル | ■ 衣料品
☐ 衣料(着替え)
☐ タオル(大小2種類)
■ 食料品
☐ 飲料水
☐ 非常食品
☐ 粉ミルク
■ 食器類
☐ はし・スプーン
☐ 紙皿・紙コップ
☐ 哺乳瓶 |
|---|---|--|---|

地震発生！震災時の対応

揺れた

大津波警報発表

揺れがおさまった

災害の危険解消

自宅での滞在が可能か



在宅避難



避難先へ

- 身の安全の確保
 - ・頭を守り揺れがおさまるまで待つ
 - ・安全に消せる場合は火を消す
 - ・家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



安全にすばい避難行動をとるためにも、**自宅の耐震化や家具の転倒防止対策**は日頃からしっかり進めておきましょう



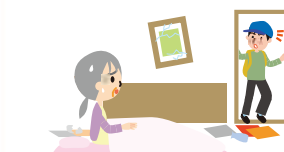
丈夫な机がない時は、クッション、かばん、ナベなど身近にあるもので頭を守りましょう

- 怪我をしないように靴やスリッパをはく
- 家族の安否・家屋の被害状況の確認
- 出入り口の確保
- テレビ・ラジオやスマートフォンなどからの正しい情報の入手
- 非常持ち出し品の準備

◆地域には、町内会・自治会単位に結成された自主防災組織があり、災害時に初期消火・救出救護等の活動を行います。地域の被害を小さくするため、自主防災組織の活動にご協力をお願いします。

自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を！

避難所は、不特定多数の方が避難生活を送るため、環境の変化とともに大きな負担がかかることが想定されます。火災や家屋倒壊などの危険がない場合は自宅で避難生活を続ける「在宅避難」を考えましょう。その際は、下記のことを心がけましょう。



高齢者や障がいのある方などが取り残されていないか確認しよう！



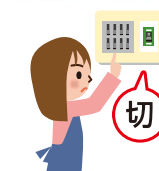
周囲に在宅避難を知らせよう！



周囲で声かけし、食料や物資を分け合おう！

避難先へ安全に避難するための6つのポイント

① ガス・水道の元栓を閉め、ブレーカーを切る！



② 近所への声かけ！



③ 高齢者や障がいのある方などの避難誘導を！



④ 原則徒歩で！(渋滞抑止・高齢者や障がいのある方などの避難を妨げない)



⑤ 木造住宅密集地やがけ地は避け、川の近くへ行く時は注意を！



⑥ 二次災害に気を付けながら消火・人命救助の手伝いを！

